

「養育期間標準報酬月額特例 申出書・終了届出書」

の様式変更に伴う取扱いの変更について

↵
↵

個人番号（マイナンバー）による戸籍関係情報に係る情報照会により、出生に関する戸籍関係情報の取得が2024年11月から可能となったことから、「養育期間標準報酬月額特例 申出書・終了届出書」に添付をお願いしていた戸籍謄（抄）本等について、個人番号（マイナンバー）を記入された場合は、その添付を省略することができることになりました。

↵
↵
↵

●留意点

出生に係る身分関係の確認には一定の期間を要する可能性があり、出生後間もなく申出書が提出された場合、処理が完了するまでに時間を要することがあります。

↵
↵
↵

- 養育期間標準報酬月額特例 申出書・終了届出書
- 記入例
 - (1) 養育期間標準報酬月額特例 申出書
 - (2) 養育期間標準報酬月額特例 終了届出書

養育期間標準報酬月額特例

- 申 出 書
 終 了 届 出 書

下記のとおり申し出（届け出）ます。 広島県市町村職員共済組合理事長 様		フリガナ キョウサイ ハナコ	
△△△△年△月△日		名 前	共 済 花 子
個人番号（マイナンバー）または基礎年金番号（左詰）		性 別	男・女 <input checked="" type="radio"/>
△△△△年△月△日		生年月日	△△△△年△月△日
所属所番号	△△△△	証 番 号	△△△△
フリガナ			
住 所 〒△△△△-△△△△ 広島 都道府県 ○○ 市・区 ○○町 △-△-△			
フリガナ		キョウサイ イチロウ	養育する子の性別
養育する子の名前		共 済 一 郎	男・女 <input checked="" type="radio"/>
子の個人番号（マイナンバー）		養育する子の生年月日	
△△△△年△月△日		△△△△年△月△日	

○3歳に満たない子を養育することとなった場合に記入してください

当該子に係る養育特例の申出が初めての 경우에는「無」、二回目以降であれば、「有」。

当該子に係る養育特例の申出の有無		有・無 <input checked="" type="radio"/>	
養育することとなった年月日	△△△△年△月△日	養育特例期間開始年月日	△△△△年△月△日
基準月における所属機関	名 称	○○市	
	所 在 地	〒△△△△-△△△△ 広島 都道府県 ○○ 市・区 ○○町 △-△-△	
他の実施機関において養育特例の適用を受けていた場合、加入していた実施機関		第1号厚年被保険者（民間企業等）	第2号厚年被保険者（国共済）
		第3号厚年被保険者（他の地共済）	第4号厚年被保険者（私学共済）

○3歳に満たない子を養育しないこととなった場合に記入してください。

養育しないこととなった年月日	年 月 日
該当する事由を○で囲んでください	1 当該子以外の子を養育することとなったため 2 当該子が死亡したため 3 育児休業等を開始したため 4 産前産後休業を開始したため 5 その他 ()

上記の記載事項に誤りがない事を確認しました。
 △△△△年△△月△△日

職 名 ○○市長
 所属機関の長
 名 前 ○○○○



※ 以下の書類を添付してください。

- 子の生年月日及びその子と申出者との身分関係を明らかにすることができる戸籍謄（抄）本又は戸籍記載事項証明書ただし、申出者が世帯主の場合は、申出者と養育する子の続柄が確認できる住民票の写しでも代用できます（注）。
 - ※申出の対象となる子が以下の場合は、次に掲げる書類を提出してください。
 - 特別養子縁組の監護期間にある子の場合 家庭裁判所が交付する事件係属証明書
 - 養子縁組里親に委託されている要保護児童の場合 児童相談所が交付する措置決定通知書
 - 世帯全員の住民票の写し（注）
 - 申請者（届出者）の個人番号を記入された方は次のいずれかの書類
 - マイナンバーカードの両面のコピー
 - 次の①および②のコピー
 - ①マイナンバーが確認できる書類：通知カード（名前、住所等が住民票の記載と一致する場合に限りです。）
 - ②身元（実存）確認書類：運転免許証、パスポート、在留カードなど
- （注）個人番号を記入したときは、戸籍謄（抄）本等、住民票の写しの添付を省略できる場合があります。

【組合使用欄】		従前標準報酬月額（厚生年金）		従前標準報酬月額（退職等年金給付）	
年	月	等級	月額	年	月
			千円		
			千円		

